

令和2年度

別科・酪農専修
学生募集要項

帯広畜産大学

目 次

帯広畜産大学別科・酪農専修 教育ポリシー（方針）	1
1 入学定員及び募集人員	2
2 出願資格・要件	2
3 出願手続	2
4 障がい等のある志願者との事前相談	4
5 入学者選抜方法等	5
6 合格発表	6
7 入学手続	6
8 入学料免除・徴収猶予と授業料免除・徴収猶予について	7
9 学生寄宿舎について	7
10 学生教育研究災害傷害保険について	7
11 個人情報の取扱いについて	7
○ 試験成績等の開示	8
○ 出願書類の提出・問い合わせ先	8
○ 推薦入試帯広畜産大学所在地及び交通案内図	9
○ 一般入試帯広畜産大学所在地及び交通案内図	10
◎ 出願書類・封筒	

◎ 別科・酪農専修学生募集要項について

この学生募集要項は、帯広畜産大学別科・酪農専修の「推薦入試」及び「一般入試」共通の要項となっております。「推薦入試」「一般入試」いずれの出願の際も本募集要項をお読みの上、別添【出願書類・封筒】を使用して出願してください。

帯広畜産大学別科・酪農専修 教育ポリシー（方針）

◎目指すべき人材像

酪農に関わる基本的知識と技能を備え、食と農の大切さを基礎として「農場から食卓まで」の幅広い視点で酪農に適応できる知識と実践力を有し、国際的視野で地域の酪農を担い、日本の酪農産業をリードできる人材

○アドミッションポリシー（入学者受入方針）

1. 日本でも有数の酪農地帯である北海道十勝地域において実践的・科学的な酪農学習の場を求めている人
2. 地域農業・日本酪農をけん引する人材になる強い意志を持っている人
3. 酪農を学び実践するにあたって必要な基礎的学力を身につけている人
4. 自分の意見を持ちつつも、他の多様な意見や価値観を尊重して協力することができる人

○カリキュラムポリシー（教育課程編成方針）

1. 大学農場（100haを超える圃場で粗飼料を完全自給し、乳牛180頭（内、搾乳80頭）から乳量1000トン/年を生産するISO22000認証農場、及び畜大牛乳・アイスクリームを製造販売するFSSC22000認証乳製品工場）における日々の実習を通して、酪農に関わる様々な技能の理論と実務を教育します。
2. 酪農における土・草・牛・乳の生産から、加工販売などの6次産業化も視野に入れた農場管理の手法を、世界標準の食品安全管理システム（ISO22000及びFSSC22000）に基づいて教育します。
3. 飼料製造、牛群管理、乳製品製造・販売の実務を通して、酪農経営に必要なスキル教育を行います。
4. 農作物並びに生産資材の価格形成の仕組みを理解するとともに、酪農経営における財務管理・労務管理の理論と実務を教育します。
5. 家畜人工授精師（牛）ならびに認定（2級）牛削蹄師の資格を取得するために必要な教育を行います。

○ディプロマポリシー（修了認定方針）

1. 酪農後継者、新規就農及び酪農産業への参入を目指すための酪農に関する基本的知識と実践的技術を身につけている。
2. 酪農技術者として、地域及び日本の酪農産業を担い、次代をリードする強い意志と課題解決に向けた基本的能力を身につけている。
3. 世界に通用する食の安全確保の観点で、乳牛を健康に育て、生乳を生産する手法を身につけている。
4. 国際標準の食品安全管理システムISO22000・FSSC22000に基づく酪農経営や6次産業化のための知識を身につけている。

1 入学定員及び募集人員

科 名	入学定員	募 集 人 員	
		推薦入試	一般入試
別科・酪農専修	15 人	10 人	5 人

2 出願資格・要件

(1) 推薦入試

次の各号のすべてに該当する者

- ① 高等学校若しくは中等教育学校を平成 30 年 3 月以降に卒業した者又は令和 2 年 3 月卒業見込みの者
- ② 酪農後継者、新規就農及び酪農産業への参入を目指す者で、人物学力ともに優秀であり、高等学校長若しくは中等教育学校長が責任をもって推薦できる者
- ③ 調査書の全体の評定平均値が 3.0 以上の者
- ④ 合格した場合には、入学することを確約できる者

(2) 一般入試

次の各号のいずれかに該当する者

- ① 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和 2 年 3 月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は令和 2 年 3 月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和 2 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者

3 出願手続

(1) 出願書類等

① 出願書類

出 願 書 類	摘 要
1 入 学 志 願 票 写 真 票 受 験 票	<ul style="list-style-type: none"> ・ *印欄以外の所定の欄はすべて記入してください。 ・ 写真（縦 4 cm 横 3 cm）は、出願前 3 か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きのもので、裏面に氏名を記入の上、写真票の所定の欄に貼ってください（受験時に眼鏡を使用する者は、必ず眼鏡を着用して撮影したものにしてください）。
2 調 査 書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し厳封したもの ・ 廃校、被災、その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合は、卒業証明書、成績表その他入学志願者が提出できる書類 ・ 高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）の合格者については、合格成績証明書
3 推 薦 書 ※「推薦入試」志願者のみ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本学所定の用紙に出身学校長が作成し、厳封したもの
4 あ て 名 票	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本学所定の用紙に郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記したものを提出してください。
5 受 験 票 送 付 用 封 筒	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本学所定の封筒（小）に郵便番号・住所・氏名を明記し、374 円分の切手を貼ったものを提出してください。

出願上の注意事項

- ア) 提出された出願書類は、返還することができません。
- イ) 出願書類の記入にあたっては、黒色ボールペン又は黒色インクを使用し、漢字は楷書で、数字は算用数字ではっきりと記入して下さい。
- ウ) 誤って記入した場合は、誤記入の部分を二重線で消して訂正して下さい（訂正印は不要）。
- エ) 出願書類は、「出願書類・封筒」として添付してあります。記入にあたっては、「出願書類記入上の注意事項及び記入例」を熟読の上、記入してください。
- オ) 出願書類は「推薦入試」と「一般入試」共通のようですが、「推薦入試」と「一般入試」を併願する場合は、出願書類はそれぞれ別に提出してください。
- カ) 入学志願票の「連絡先」及び「あて名票の合格通知送付先」等に変更があった場合は、直ちに電話、電子メール、郵便等で連絡してください。

② 検定料 9,800 円

本学所定の払込取扱票により、払込期間内に最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行から払い込んでください。払い込み手数料は、入学志願者本人の負担となります。

払い込み後、「振替払込受付証明書（お客さま用）」（日附印が押印されたもの）を入学志願票の所定の場所に貼って提出してください。

なお、郵便局・ゆうちょ銀行の窓口取扱いは通常平日は16時まで、土・日曜日及び祝日は休業ですのでご注意ください。

必ず、受付窓口で払い込んでください。ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。
※「払込取扱票」の裏面には「ATMでもご利用いただけます」と記載されていますが、帯広畜産大学入学試験ではATMで払い込んだものは使用できません。

検定料払込期間

推薦入試：令和元年10月15日（火）～令和元年11月6日（水）

一般入試：令和2年1月20日（月）～令和2年2月5日（水）

注1： 受理した検定料は返還できません。ただし、次の場合に限り、申出により検定料相当額を返還します。

- ア) 出願しなかった場合
- イ) 出願書類が受理されなかった場合
- ウ) 二重に払い込んだ場合

※ 返還に関する問い合わせ先 入試・教務課入学試験係 Tel 0155-49-5321

注2： 検定料が払い込まれていない場合や「振替払込受付証明書」に郵便局・ゆうちょ銀行の日附印が押印されていない場合は出願を受理できません。

注3： 本学別科の推薦入試に不合格となった者が、本学別科の一般入試や本学学部の入学試験に出願する場合でも、検定料を免除することはできません。

(2) 出願期間

推薦入試：令和元年11月1日（金）～令和元年11月6日（水）（最終日17時必着）

一般入試：令和2年1月27日（月）～令和2年2月5日（水）（最終日17時必着）

(3) 出願方法

出願書類を一括して本学所定の封筒に入れて、持参又は郵送してください。

なお、出身学校において2人以上をまとめる場合は、志願者ごとに本学所定の封筒に入れたものを別の市販等の封筒にまとめて入れ厳封し、差し出し封筒の表面左側に「出願書類〇人分在中」と朱書きしてください。

持参の場合の受付時間は8時30分から17時までです。ただし、土・日曜日及び祝日は受付を行いません。

郵送の場合は必ず「書留速達」としてください。

出願期限後に到着した出願書類等は受理できませんので、郵便事情等を考慮して余裕をもって発送してください。

(4) 出願書類の提出先 8ページに記載してあります。

4 障がい等のある志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障がい等のある者については、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願の前にあらかじめ本学と相談を行ってください。

(1) 事前相談を必要とする障がい等の程度

区 分	特別な配慮の対象となる者
① 視覚障がい	・点字による教育を受けている者 ・良い方の眼の矯正視力が0.15以下の者 ・両眼による視野について強度視野障がいのある者 ・上記以外の視覚障がい者
② 聴覚障がい	・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚障がい者
③ 肢体不自由	・体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障がい著しい者 ・上記以外の肢体不自由者
④ 病 弱	・慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
⑤ 発達障がい	・自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため配慮を必要とする者
⑥ そ の 他	・①～⑤の区分以外の者で特別な配慮を必要とする者

注：日常生活において、ごく普通に使用されている補聴器、葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も試験場設定や他の特別な配慮との関係から必ず事前に相談してください。

(2) 相談の期限

推薦入試：令和元年11月6日（水）

一般入試：令和2年2月5日（水）

注：相談の期限後の不慮の事故その他特別な理由により、事前相談が必要になった場合は、直ちに(3)の連絡先に申し出てください。

なお、必要な場合には、本学において志願者又はその内容を説明し得る出身学校関係者等との面談を行うこともあります。事前相談書の様式は本学ホームページの入試情報に掲載しています。

(3) 連絡先 8ページに記載してあります。

5 入学者選抜方法等

(1) 入学者選抜方法

① 推薦入試

入学者の選抜は、作文(配点100点)、面接(配点200点)及び出身学校長が作成した推薦書の内容を総合して行います。

作文：与えられた課題について記述(800字程度)。

面接：個人面接

② 一般入試

入学者の選抜は、作文(配点100点)、面接(配点200点)及び調査書または理科に関する口頭試問(配点100点)の内容を総合して行います。

※理科に関する口頭試問は調査書の発行が不可能な場合に行います。

作文：与えられた課題について記述(800字程度)。

面接：個人面接

(2) 学力検査等の日時・場所

① 推薦入試

実施期日	時間	科目等	試験場
令和元年12月2日(月)	10:00~11:00(60分)	作文	帯広畜産大学
	12:00~	面接	

② 一般入試

実施期日	時間	科目等	試験場
令和2年2月26日(水)	10:00~11:00(60分)	作文	帯広畜産大学
	12:00~	面接	

(3) 受験上の注意事項

ア) 受験の際は、受験票を必ず持参してください。

イ) 試験開始30分前までに試験室に入室してください。なお、試験室へは試験開始時刻1時間前から入室することができます。

ウ) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。

エ) 上靴を持参する必要はありません。

オ) 試験室内での携帯電話、スマートフォン、音楽プレーヤー等の電子機器の使用は認められませんので、入室後は電源を切り、かばん等に入れて身につけないでください。

カ) 試験中の筆記用具等の貸し借り及び下敷き・色鉛筆の使用は許可しません。

キ) 試験時間中は、受験票、筆記用具、時計(計時機能だけのもの)、メガネ、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋又は箱から取り出したもの)、目薬のほかは机の上に置くことはできません。それ以外のものは、足元等に置いてください。

ク) 試験室ではすべて監督者の指示に従ってください。また、もし不正行為があった場合には、受験結果をすべて無効とし、引き続いて受験することは許可しません。

ケ) 試験中、質問がある場合又は具合が悪くなったときは、手をあげて監督者がそばに来てから申し出てください。

コ) 昼食は、できる限り持参することが望ましいですが、持参できない場合は、大学生協の食堂及び売店を利用できます。

サ) 下記の日時に試験場配置図を受験者入口(9~10 ページ参照)に掲示しますが、試験場内に入ることはできません。

※ 推薦入試：令和元年11月29日(金)11時から

一般入試：令和2年2月21日(金)15時から

シ) 試験当日、付添人は試験場内に入ることはできません。

ス) 遠方からの受験者は、天候等による交通機関の遅れを考慮し、余裕をもった日程を組む等のほか、衣服・履物等にも十分留意してください。

6 合格発表

(1) 合格者の受験番号を下記により発表します。

入試区分	日 時	場 所
推薦入試	令和元年 12 月 10 日 (火) 10 時	総合研究棟 I 号館玄関の掲示板及び本学ホームページ https://www.obihiro.ac.jp/
一般入試	令和 2 年 3 月 6 日 (金) 10 時	

(2) 合格者には、合格通知書を「レターパックライト」で郵送します。

(3) 推薦入試については、出身学校長に選抜結果を通知します。

(4) 電話等による合否の照会には、応じられません。

7 入学手続

入学試験に合格した者には、入学手続に必要な書類等を合格通知書とともに送付します。入学手続期限までに入学手続が完了しない場合は、本学への入学を辞退したものととして取扱います。

(1) 入学手続期間

① 推薦入試

令和元年 12 月 10 日 (火) ~ 令和元年 12 月 25 日 (水) (最終日 17 時必着)

② 一般入試

令和 2 年 3 月 6 日 (金) ~ 令和 2 年 3 月 15 日 (日) (最終日 17 時必着)

(2) 提出書類

誓約書

その他必要な書類は入学手続時に案内します。

(3) 納付金

入学料 84,600 円

注：上記の納付金は現行額であり、入学時に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用されます。

(4) 入学手続上の注意事項

ア) 持参の場合の受付時間は、8 時 30 分から 17 時までです。ただし、土・日曜日は受付を行いません。郵送の場合は必ず「書留速達」としてください。

イ) 入学料は、本学所定の払込取扱票により入学手続期間内に最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行から払い込んでください。

ウ) 推薦入試の合格者で、特別な事情があり入学を辞退するときは、出身学校長を経由して「推薦入学辞退願」(任意様式。ただし、出身学校長の押印があるもの)を令和元年 12 月 25 日(水)までに本学学長あてに提出して許可を受けてください。

エ) 一般入試の合格者で、本学の学部の後期日程に出願している者は、入学手続延期願を提出することにより、入学手続期限を令和 2 年 3 月 27 日(金)17 時まで延期することができます。入学手続延期願の用紙が必要な場合は、本学問い合わせ先(8 ページに記載)まで申し出てください。

オ) 入学手続期限までに必ず「入学」又は「入学辞退」のどちらかを行ってください。

授業料について(参考)

前期分 195,000 円 後期分 195,000 円

※金額は前期・後期とも予定額です。

※納入期限は、前期分が 4 月末日、後期分については 10 月末日です。

(5) その他入学に際しての諸手続等

その他入学に際して必要な諸手続及び入学式、オリエンテーション等については、合格通知書と一緒に郵送します。

8 入学料免除・徴収猶予と授業料免除・徴収猶予について

(1) 入学料免除・徴収猶予について

入学料の免除・徴収猶予を希望する者は、入学手続期間内に申請書類を提出しなければなりませんので、事前に下記の④あてに申請書類を請求してください。

① 入学料免除及び徴収猶予の対象者

ア) 次のいずれかに該当する者

- i 経済的理由によって納付期限までに納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者
- ii 平成31年4月1日以降に、学資負担者が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難であると認められる者
- iii その他やむを得ない事情があると認められる者

イ) 免除を申請した者については、免除の不許可又は一部免除の許可の告知を受けた日から起算して14日以内に徴収猶予の申請を行うことができます。

② 入学料免除の額 納付すべき入学料の全額又は一部

③ 申請書類の請求・提出方法

郵便番号・住所・氏名を明記し、140円分の切手（速達の場合は430円分の切手）を貼った返信用封筒（角型2号）を同封の上、大学あての封筒の表に朱書きで「別科入学料免除申請書類請求」と明記し、下記の④あてに請求してください。なお、申請書類の提出は、下記の④あてに郵送又は持参してください。

請求期間

推薦入試 令和元年11月1日(金)～令和元年11月6日(水)

一般入試 令和2年1月27日(月)～令和2年2月5日(水)

提出期間

推薦入試 令和元年12月10日(火)～令和元年12月25日(水)

一般入試 令和2年3月6日(金)～令和2年3月15日(日)

④ 請求先及び提出先

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地

帯広畜産大学 学生支援課学生生活支援係

TEL 0155-49-5310 (直通) (月～金 8:30～17:15) ※祝日を除きます。

⑤ 免除申請を提出して受理された者は、免除の許可又は不許可の決定があるまで入学料の納付をしないでください。

※上記の要件については、「大学等における就学支援に関する法律」の施行に伴い、変更となる可能性があります。詳細は後日大学ホームページに掲載しますので、そちらを参照してください。

(2) 授業料免除・徴収猶予について

授業料の免除又は徴収猶予については、合格通知の際に別途お知らせします。

9 学生寄宿舎について

本学には、大学構内に学生寄宿舎（寮）があります（個室）。

男子ブロックは144名、女子ブロックは158名となっており、両ブロック間の行き来はできません。詳細については、本学ホームページを参照してください。

入寮の手続きについては、合格通知の際に別途お知らせします。

10 学生教育研究災害傷害保険について

本学では、大学生活を安心して過ごせるよう、学生教育研究災害傷害保険へ加入していただきます。詳細については、合格通知の際に別途お知らせします。

11 個人情報の取扱いについて

(1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人帯広畜産大学保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。

(2) 出願時に提供いただいた氏名、住所等の個人情報については、入学者選抜、合格発表、入学手続、入学者選抜方法等における調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用します。

- (3) 入学者選抜で得られた試験成績の個人情報、入学者選抜、入学者選抜方法等における調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (4) 上記(2)及び(3)の個人情報のうち、合格者のみ、入学後の教務関係（修学指導等）、学生支援関係（奨学金申請・授業料免除申請等）に関する業務及びこれらに付随する業務を行うために利用します。なお、合格者には入学手続き時にあらためてお知らせします。

○試験成績等の開示

本学では、本人からの請求に基づき、令和2年度入学者選抜に係る試験成績について、次により開示します。

開示方法	窓口及び郵便による請求に基づき「成績開示通知書」を交付します。
開示内容	作文・面接・調査書（一般入試の配点分のみ）の成績及び順位
請求権者	受験生本人のみ
本人の確認	本学の受験票（コピー、写真不可）
請求方法	「成績開示請求書」は窓口で記入するか、本学ホームページ「入試情報」からダウンロードし、記入してください。 ① 窓口の場合 成績開示請求書 及び、 本学の受験票 を提出してください。 ② 郵便による場合 成績開示請求書 、 本学の受験票 及び 返信用封筒 （郵便番号・住所・氏名を明記し、 519円分の切手 を貼付したもの。サイズは長型3号。）を下記「請求先」に送付してください。 大学あての封筒の表には、「 成績請求 」と朱書きしてください。 ※返信分の切手代には書留料を含みます。
請求期間	令和2年5月7日（木）～令和2年5月29日（金）
請求先	〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地 帯広畜産大学 入試・教務課 入学試験係

○ 出願書類の提出・問い合わせ先

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地
 帯広畜産大学 入試・教務課 入学試験係
 TEL 0155-49-5321（入学試験係直通）（月～金 8:30～17:15）
 E-mail:nyushi@obihiro.ac.jp

帯広畜産大学ホームページのご案内

ホームページには、入試情報、別科の紹介、大学の概要等が載っています。
 アドレスは、次のとおりです。 <https://www.obihiro.ac.jp>

帯広畜産大学携帯電話サイトのご案内

資料請求方法、出願状況速報、合格発表などの各種情報を携帯電話で閲覧できます。
 アドレスは、次のとおりです。 <https://daigakuje.jp/obihiro>

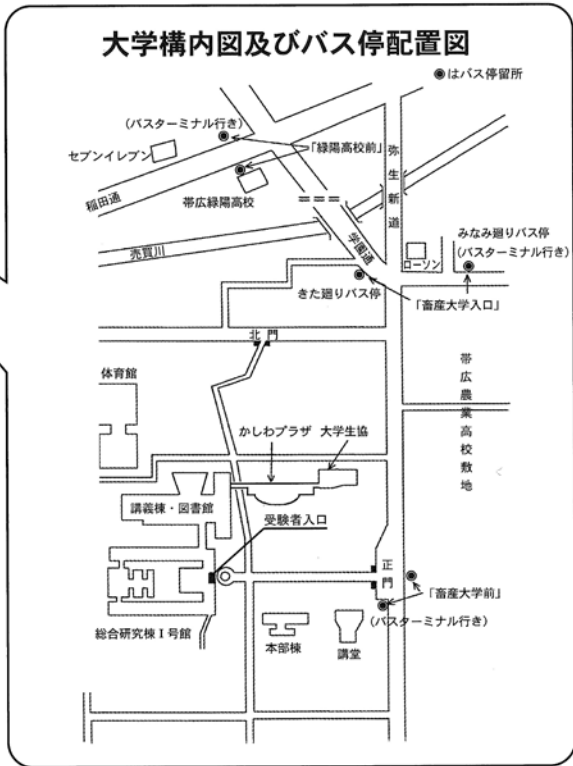
右のQRコードからも読み取れます。



推薦入試

○ 帯広畜産大学所在地及び交通案内図

帯広畜産大学 帯広市稲田町西2線11番地



交通案内

○ 帯広駅から本学まで

【十勝バス】：

- ① 帯広駅バスターミナル9番から大空団地線（系統番号70）に乗車、「緑陽高校前」で下車
（約30分，410円，1時間に2本）大学正門まで徒歩15分 ※土・日曜日及び祝日は1時間に1本
- ② 帯広駅バスターミナル11番から環状線きた廻り（系統番号28）に乗車、「畜産大学入口」で下車
（約30分，410円，1日4本）大学正門まで徒歩10分 ※土・日曜日及び祝日は運休
- ③ 帯広駅バスターミナル9番から畜大線（系統番号79）に乗車、「畜産大学前」で下車
（約30分，410円，1日2本） ※土・日曜日及び祝日は運休

【タクシー】：約20分，約2,000円（約7km）

○ とち帯広空港から本学まで

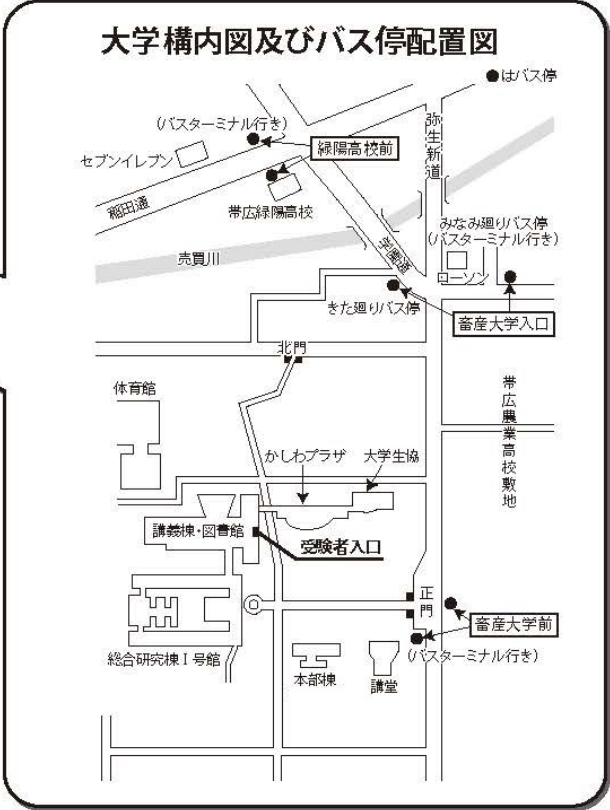
【十勝バス】：空港～帯広駅前（約40分，1,000円）帯広駅から上記バスで本学まで

【タクシー】：約25分，約5,500円（約21km）

一般入試

○ 帯広畜産大学所在地及び交通案内図

帯広畜産大学 帯広市稲田町西2線11番地



交通案内

○ 帯広駅から本学まで

【十勝バス】：

- ① 帯広駅バスターミナル9番から大空団地線（系統番号70）に乘車、「緑陽高校前」で下車
（約30分，410円，1時間に2本）大学正門まで徒歩15分 ※土・日曜日及び祝日は1時間に1本
- ② 帯広駅バスターミナル11番から環状線きた廻り（系統番号28）に乘車、「畜産大学入口」で下車
（約30分，410円，1日4本）大学正門まで徒歩10分 ※土・日曜日及び祝日は運休
- ③ 帯広駅バスターミナル9番から畜大線（系統番号79）に乘車、「畜産大学前」で下車
（約30分，410円，1日2本）※土・日曜日及び祝日は運休

【タクシー】：約20分，約2,000円（約7km）

○ とかち帯広空港から本学まで

【十勝バス】：空港～帯広駅前（約40分，1,000円）帯広駅から上記バスで本学まで

【タクシー】：約25分，約5,500円（約21km）